



あ・ら・か・る・と

今回ご紹介するのは、『私の趣味 木目込み』の川原崎 厚子さんです。

60歳で定年退職、その後5年間嘱託勤務されてきました。

今般、あ・ら・か・る・と、に掲載依頼がありましたが趣味がないのが趣味でして、仕事を退職後は、何か趣味を持ちたいと考えていました。

ちょうど友人に「木目込み人形作り」をしないかと誘われて始めました。5～6人のグループで、お茶など飲みながら和気藹々と楽しんでいます。人との繋がり、地域コミュニティに参加することが大切だと、レイカディア大学の基礎講座でも習いましたね。

黙々と人形作りに向き合い作っていると時はあっという間に過ぎ、充実した時間をもたらしてくれます。またフレイルの予防のためにも指先を使い人形を続けていきたいと思っています。



・にゃんたま



・雛人形



・上、木目込みの作品。 下、木目込みの製作風景

◆レイカディア大学に入学した動機は？

レイカディア大学の42期生の先輩が「能登川障害者センター」の花壇作りを課題学習で行いました。卒業後もボランティアグループ「トトロの会」と命名され 障害者の方や訪れる方たちの癒しの場になるよう、月1回花壇のお花の手入れをされています。私もメンバーに加えてもらい活動する中、レイカディア大学の魅力を知り入学する事を決めました。



・レイカディア大学の42期生「トトロの会」のメンバーとトトロ作り



・東近江社会福祉協議会能登川事務所の花壇作り ・花壇の様子

花壇づくりボランティア、「トトロの会」(草取り、花壇の様子)・・・③

◆実際入学したレイカディア大学の感想は？

野菜作りの勉強は、肥料のやり方や害虫対策など基礎から丁寧に教えていただき、去年は、皆さんに貰っていただけるほどの収穫がありました。

お花作りについては、授業が少なく残念でしたが、オリヅルランの水耕栽培やハンキングなど、新たな花植えの方法を学ぶ事ができました。

私は、東近江市在住で、あまり滋賀県の湖北地域には行く機会がありませんでしたが、レイカディア大学に入学して色々な地域を知ることができました。何より、たくさんの人と出会い一緒に学ぶことは想像していた以上に楽しいです。

◆卒業後の予定、希望は？

現役時代の仕事柄ボランティアの方と出会うことが多く、その影響もあり5つのボランティアグループで活動しています。地域の困りごと解決のために少しでもお役に立てればとの思いから始めたのですが、今では私の居場所になっています。

- ・高齢者の居場所の作り 「高齢者いきいきサロン」・・・①
- ・「赤十字奉仕活動団」 (炊き出し訓練、施設の車椅子清掃)・・・②
- ・花壇づくりボランティア 「トトロの会」 (草取り、花壇の様子)・・・③

昨年ボランティア体験で出会った「喫茶あおぞら」も仲間に入れて頂きました。居場所が増えました。・・・④

義理の母が他界してからは、畑での野菜作りを引き継ぎました。芽がでなかつたり、ようやく育った野菜を虫や動物に取られたりと前途多難です。採れた野菜は、家族はもちろんですが、近所の方とのコミュニケーションツールの一つとして、持ちつ持たれつの関係作りに生かしています。余った野菜で漬物を作ったり、もらった果実でジャムや梅干しなどを作るのも楽しみです。これからも、レイカディア大学での学びを活用して、おいしい野菜を作っていきたいと思っています。・・・⑤



「高齢者いきいきサロン」・・・①



「赤十字奉仕活動団」・・・②



「喫茶あおぞら」・・・④



果実でジャムや梅干し・・・⑤

何をするのも健康第一です。退職後からウォーキングを始めましたが、寒い日や雨の日は休みがちです。継続は力なり!マイペースでできるだけ毎日歩けるように頑張ります。



(T.O)